

## 平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名 岸和田市

実践研究校名 光明小学校

【公開授業】公開日：平成26年2月5日

対象学年：6年

(教材・教科書名) Hi, friends! 2 Lesson 5 (単元名) Let's see the world!	(本時の指導の目標) ・行きたい国とその理由について紹介したり、友だちの発表を積極的に聞いたりする。 ・友だちの行きたい国やその理由を知る。
---	--

(本時の授業において工夫した点)

- ・自分の「世界一周旅行プラン」を立てることを目標にし、インタビュー活動を必然性のあるものにした。
- ・見たいものや食べたいことなど、紹介する単語を英語で言いたい児童は、ALTに教えてもらって練習し、児童それぞれが自分のことばで伝えたいという気持ちを持てるようにした。

(授業後を終えた教員の感想)

- ・インタビューしたことをメモしながら活動したため、最後までアイコンタクトをしながら発表を聞くことができなかった児童がいた。メモを取りながらインタビューするのは難しかった。
- ・Where do you want to go? I want to go to ...は、チャンツやゲームなどで何度もくり返し言っていたので、スムーズに表現することができてよかった。
- ・Me too. Nice! Once more. In Japanese. などの表現を自分の気持ちに合わせて、自然に使いながら受け答えできている児童がいてよかった。

【研究協議会】

(テーマ) 使える英語プロジェクト事業3年目を迎えて	(指導・助言者) 岸和田市教育委員会 八幡 泰輔 指導主事
-------------------------------	-------------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- ・自然な流れでアイコンタクトをとることができていた。
- ・相手が何を言うのだろうというコミュニケーションギャップがあってよかった。
- ・黒板の端に授業の流れがはってあるので、見通しをもつことができる。
- ・本時の目標(2つ)が達成されていた。
- ・小学校の英語は、英語が通じる日本をつくっている。

(まとめ)

1. わからないことを先生や友だちにたずねられるようになってきている。
2. 英語でのコミュニケーションにも自信を持って、自分の考えを伝えることができている。
3. 英語教育支援員の活用に今後も期待したいが、学級担任だけによる指導の工夫も考えていきたい。